

IP フィルタリング設定ガイド

M10001700

Rev. A

プリンターなどの製品をネットワークに接続する際は、不正アクセスなどの外部からの脅威に備えるため、保護されたネットワーク環境下で適切な設定を行ったうえでご使用いただくことが重要です。

IP フィルタリング機能は、ネットワークセキュリティを強化するための基本的かつ有効な手段のひとつです。この機能を活用することで、特定の IP アドレスからのアクセスを許可または拒否することができ、不正アクセスや外部からの攻撃を未然に防ぐことが可能になります。

本書では、製品ごとの IP フィルタリング設定方法について説明しています。セキュリティ対策の参考資料として活用してください。

なお、設定方法は製品によって異なります。下表をご確認のうえ、該当する製品に応じた適切な設定を行ってください。

機種名	設定方法
SB-H50	A
TM-H6000V	B
TM-L100	B
TM-m10	C
TM-m30	C
TM-m30II	B
TM-m30II-H	B
TM-m30II-S	B
TM-m30II-SL	B
TM-m30III	A

機種名	設定方法
TM-m30III-H	A
TM-m55	A
TM-P20II	A
TM-P80II	A
TM-P80II オートカッターモデル	A
TM-T20III	C
TM-T88VI	B
TM-T88VII	A
UB-E04	C
UB-R04	C

参考

エプソンのセキュリティに関する取り組みについては以下のウェブサイトをご覧ください。

https://www.epson.jp/support/misc/cautions_for_connection.htm

設定方法 A

Web Config を使用して IP フィルタリングを設定します。

IP アドレスが以下のとおりに設定されていることを前提として、IP フィルタリングの設定方法を説明します。実際に設定する場合は、利用する環境に合わせて IP アドレスの設定を変更してください。

通信を許可する機器の IP アドレス： 192.168.192.10
プリンターの IP アドレス： 192.168.192.143

設定手順は以下のとおりです。

1 Web ブラウザー上からプリンターの IP アドレスを入力して Web Config を起動します。

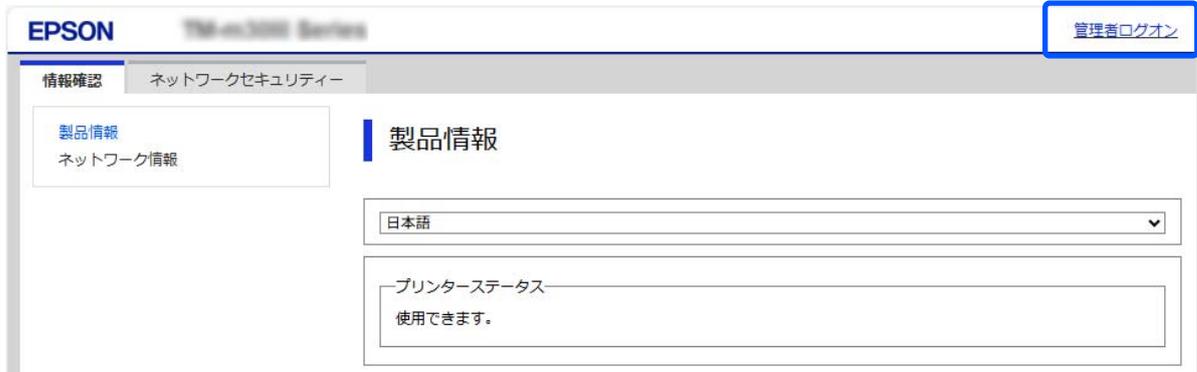
<https://192.168.192.143/>

Web Config の起動方法は、それぞれの製品の詳細取扱説明書を参照してください。

2 起動したら [詳細設定] を選択します。



- 3 【管理者ログオン】をクリックします。「管理者ログオン」画面が表示されたらパスワードを入力し、【確認】をクリックします。
パスワードの初期設定値はプリンターのシリアルナンバーです。シリアルナンバーはセルフテスト、または製品に貼られた製造銘板で確認できます。



- 4 【ネットワークセキュリティー】タブを選択し、【IPsec/IP フィルタリング】の【基本】を選択します。



5 [基本ポリシー] タブを選択し、以下のとおり設定します。

項目名	設定値
IPsec/IP フィルタリング	[有効] をチェック
デフォルトポリシー-通信処理	[通信を通過] を選択

The screenshot shows the configuration page for IPsec/IP Filtering in the EPSON Network Security interface. The page title is "IPsec/IPフィルタリング > 基本". On the left, there is a navigation menu with categories like "プロトコル", "SSL/TLS", "IPsec/IPフィルタリング", and "IEEE802.1X". The "IPsec/IPフィルタリング" section is expanded to show "基本" (Basic) settings. The main content area shows the "基本ポリシー" (Basic Policy) tab selected, with a row of tabs numbered 1 to 10. The "IPsec/IPフィルタリング" setting is set to "有効" (Enabled), and the "デフォルトポリシー" (Default Policy) section has "通信処理" (Communication Processing) set to "通信を通過" (Allow Communication). Other settings include IKE version (IKEv1), authentication method (事前共有キー), and encapsulation (トランスポートモード).

6 個別ポリシー [1] タブを選択し、[この個別ポリシーを有効にする] にチェックを入れて、以下のとおり設定します。この設定は通信を許可する機器の設定を行います。

項目名	設定値
通信処理	[通信を通過] を選択
ローカルアドレス (プリンター)	プリンターの IP アドレス [192.168.192.143]、または [自動取得した IPv4 アドレスを使用する (192.168.192.143)] を選択 (192.168.192.143 はネットワーク環境により変更) IPv6 が有効の場合は IPv6 の選択が可能
リモートアドレス (ホスト)	通信を許可する機器の IP アドレスもしくは FQDN を指定
ポート指定方法	[サービス名] または [ポート番号] を選択
サービス名	[ポート指定方法] で [サービス名] を選択したときは [全て] をチェック
トランスポートプロトコル	[ポート指定方法] で [ポート番号] を選択したときは [全てのプロトコル] を選択

EPSON 管理者ログオフ

情報確認 印刷 ネットワーク ネットワークセキュリティ 本体セキュリティ デバイス管理

IPsec/IPフィルタリング > 基本

ポリシー適用の優先順位
個別ポリシー1 > 個別ポリシー2 > ... 個別ポリシー10 > デフォルトポリシー

基本ポリシー 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

この個別ポリシーを有効にする

通信処理: 通信を通過

ローカルアドレス (プリンター): 192.168.192.143

リモートアドレス (ホスト): 192.168.192.10

ポート指定方法: サービス名

サービス名: 全て

- ENFC
- SNMP
- LPR
- RAW (Port9100)
- IPP/PPS
- WSD
- WS-Discovery
- Network Scan
- Network Push Scan
- Network Push Scan Discovery
- FTP データ (ローカル)
- FTP 制御 (ローカル)
- FTP データ (リモート)
- FTP 制御 (リモート)
- CIFS (ローカル)
- CIFS (リモート)
- NetBIOS Name Service (ローカル)
- NetBIOS Datagram Service (ローカル)
- NetBIOS Session Service (ローカル)
- NetBIOS Name Service (リモート)
- NetBIOS Datagram Service (リモート)
- NetBIOS Session Service (リモート)
- HTTP (ローカル)
- HTTPS (ローカル)
- HTTP (リモート)
- HTTPS (リモート)

トランスポートプロトコル: 全てのプロトコル

次へ

- 7 個別ポリシー [2] タブを選択し、[この個別ポリシーを有効にする] にチェックを入れて、以下のとおり設定します。この設定により、個別ポリシー [1] で設定した機器以外の通信を遮断します。

項目名	設定値
通信処理	[通信を遮断] を選択
ローカルアドレス (プリンター)	プリンターの IP アドレス [192.168.192.143]、または [自動取得した IPv4 アドレスを使用する (192.168.192.143)] を選択 (192.168.192.143 はネットワーク環境により変更) IPv6 が有効の場合は IPv6 の選択が可能
リモートアドレス (ホスト)	空欄のまま (空欄はすべてのホストを意味する)
ポート指定方法	[サービス名] または [ポート番号] を選択
サービス名	[ポート指定方法] で [サービス名] を選択したときは [全て] をチェック
トランスポートプロトコル	[ポート指定方法] で [ポート番号] を選択したときは [全てのプロトコル] を選択

EPSON 7800 Series 管理者ログオフ

情報確認 印刷 ネットワーク ネットワークセキュリティ 本体セキュリティ デバイス管理

IPsec/IPフィルタリング > 基本

ポリシー適用の優先順位
個別ポリシー1 > 個別ポリシー2 > ... 個別ポリシー10 > デフォルトポリシー

基本ポリシー 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

この個別ポリシーを有効にする

通信処理: 通信を遮断

ローカルアドレス (プリンター): 192.168.192.143

リモートアドレス (ホスト):

ポート指定方法: ポート番号

サービス名:

- 全て
- ENPC
- SNMP
- LPR
- RAW (Port9100)
- IPP/IPPS
- WSD
- WS-Discovery
- Network Scan
- Network Push Scan
- Network Push Scan Discovery
- FTP データ (ローカル)
- FTP 制御 (ローカル)
- FTP データ (リモート)
- FTP 制御 (リモート)
- CIFS (ローカル)
- CIFS (リモート)
- NetBIOS Name Service (ローカル)
- NetBIOS Datagram Service (ローカル)
- NetBIOS Session Service (ローカル)
- NetBIOS Name Service (リモート)
- NetBIOS Datagram Service (リモート)
- NetBIOS Session Service (リモート)
- HTTP (ローカル)
- HTTPS (ローカル)
- HTTP (リモート)
- HTTPS (リモート)

トランスポートプロトコル: 全てのプロトコル

次へ

- 8 個別ポリシー[1]と[2]の設定が完了したら「次へ」を選択します。入力確認画面が表示されたら「設定」を選択します。

The screenshot shows the Epson network security configuration page for IPsec/IP Filtering. The page is titled "IPsec/IPフィルタリング > 基本". On the left, there is a navigation menu with categories like "プロトコル", "SSL/TLS", "IPsec/IPフィルタリング", and "IEEE802.1X". The main content area is titled "以下の内容で設定します。" and shows the following settings:

- IPsec/IPフィルタリング: 有効
- デフォルトポリシー: 通信処理: 通信を通過
- 個別ポリシー1: この個別ポリシーを有効にする: この個別ポリシーを有効にする
- 通信処理: 通信を通過
- ローカルアドレス (プリンター): 192.168.192.143
- リモートアドレス (ホスト):
- ポート指定方法: サービス名
- サービス名: 全て, ENPC, SNMP, LPR, RAW (Port9100), IPP/PPS, WSD, WS-Discovery, Network Scan, Network Push Scan, Network Push Scan Discovery, FTP データ (ローカル), FTP 制御 (ローカル), FTP データ (リモート), FTP 制御 (リモート), CIFS (ローカル), CIFS (リモート), NetBIOS Name Service (ローカル), NetBIOS Datagram Service (ローカル), NetBIOS Session Service (ローカル), NetBIOS Name Service (リモート), NetBIOS Datagram Service (リモート), NetBIOS Session Service (リモート), HTTP (ローカル), HTTPS (ローカル), HTTP (リモート), HTTPS (リモート)

At the bottom, there are two buttons: "設定" (Settings) and "戻る" (Back). The "設定" button is highlighted with a blue border.

- 9 「通信を遮断しています。通信の再開まで時間がかかることがあります。・・・」が表示されたら IP フィルタリングの設定は完了です。



参考

- ・ 個別ポリシーには優先順位があり、「1」が最も優先度が高く、数字が大きくなるほど優先度は低くなります。
- ・ 誤った設定を行うと POS 端末などデバイスからプリンターにアクセスできなくなります。誤った設定を行った場合は、「インターフェイスの初期化」を実行してください。「インターフェイスの初期化」の方法はそれぞれのプリンターの詳細取扱説明書を参照してください。

設定方法 B

EpsonNet Config(Webバージョン)を使用して IP フィルタリングを設定します。

IP アドレスが以下のとおりに設定されていることを前提として、IP フィルタリングの設定方法を説明します。実際に設定する場合は、利用する環境に合わせて IP アドレスの設定を変更してください。

通信を許可する機器の IP アドレス： 192.168.192.10
プリンターの IP アドレス： 192.168.192.143

設定手順は以下のとおりです。

- 1 Web ブラウザー上からプリンターの IP アドレスを入力して EpsonNet Config(Webバージョン)を起動します。

<https://192.168.192.143/cipfilter.htm>

EpsonNet Config(Webバージョン)の起動方法は、それぞれの製品の詳細取扱説明書を参照してください。今回の条件の場合は以下のとおり入力します。

- 2 認証画面で、ユーザー名とパスワードを入力します。

ユーザー名は“epson”、パスワードの初期設定値は製品のシリアルナンバーです。シリアルナンバーはセルフテスト、もしくは製品に貼られた製造銘板で確認できます。



このサイトにアクセスするにはサインインしてください

https://192.168.192.143 では認証が必要となります

ユーザー名

パスワード

3 以下のとおり設定し、[Send] をクリックします。

項目名	設定値
IP/Port Filtering	Enable
IP Filtering -> Access Control	Allow
IP Filtering	Rule1 : 192.168.192.10 (ネットワーク環境により変更)

IP/Port Filtering

IP/Port Filtering

IP Filtering

Access Control

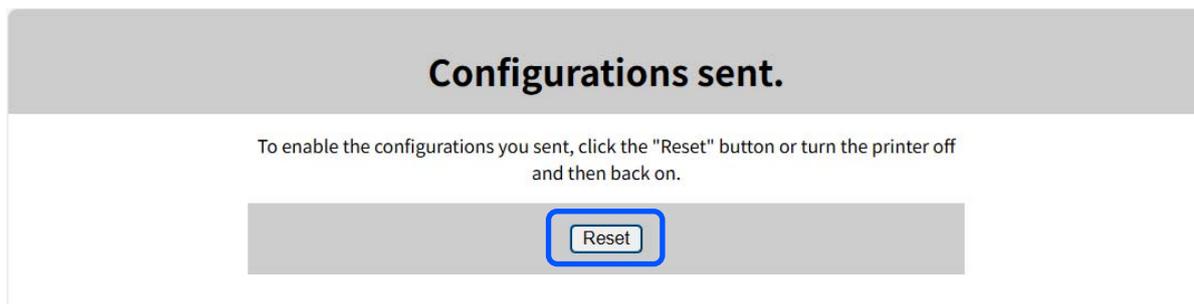
Rule	IP Address	Port
Rule 1	<input type="text" value="192.168.192.10"/>	<input type="text" value="0.0.0.0"/>
Rule 2	<input type="text" value="0.0.0.0"/>	<input type="text" value="0.0.0.0"/>
Rule 3	<input type="text" value="0.0.0.0"/>	<input type="text" value="0.0.0.0"/>
Rule 4	<input type="text" value="0.0.0.0"/>	<input type="text" value="0.0.0.0"/>
Rule 5	<input type="text" value="0.0.0.0"/>	<input type="text" value="0.0.0.0"/>

Port Filtering

HTTP (TCP Port 80)	<input type="text" value="Allow"/>
HTTPS (TCP Port 443)	<input type="text" value="Allow"/>
LPR (TCP Port 515)	<input type="text" value="Allow"/>
Printing (TCP Port 9100)	<input type="text" value="Allow"/>
Monitoring Port (TCP Port 19100)	<input type="text" value="Allow"/>
SNMP (UDP Port 161)	<input type="text" value="Allow"/>
ENPC (UDP Port 3289)	<input type="text" value="Allow"/>
Bonjour (UDP Port 5353)	<input type="text" value="Allow"/>

4 [Reset] を選択し、プリンターが再起動するのを待ちます。

以上で IP フィルタリングの設定は完了です。



参考

誤った設定を行うと POS 端末などデバイスからプリンターにアクセスできなくなります。誤った設定を行った場合は、「インターフェイスの初期化」を実行してください。「インターフェイスの初期化」の方法はそれぞれのプリンターの詳細取扱説明書を参照してください。

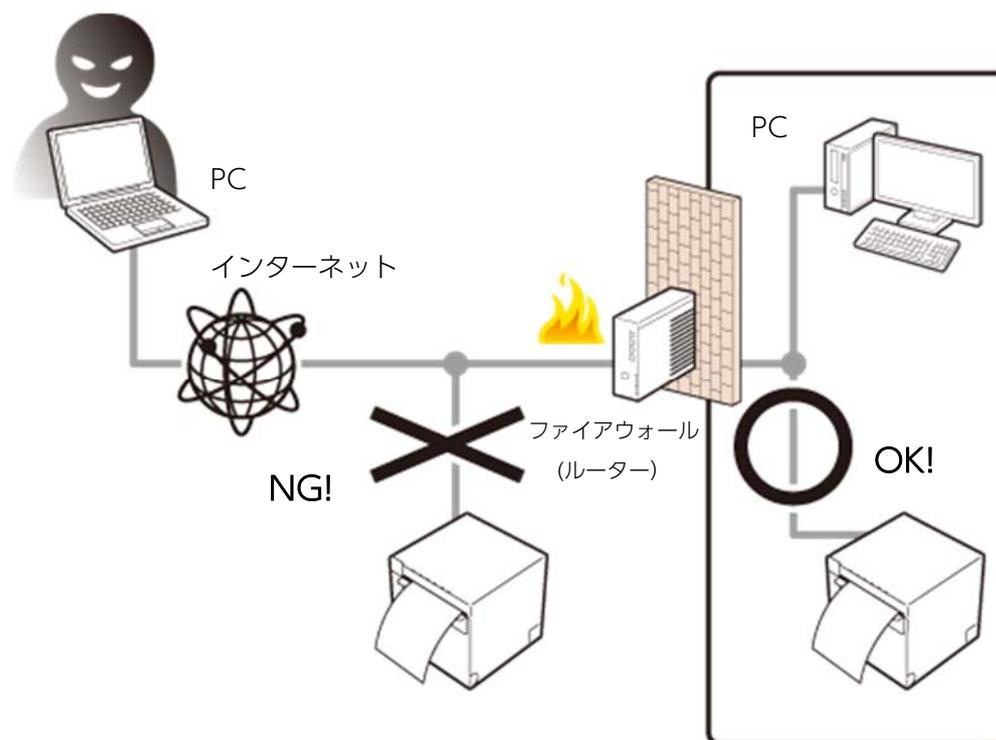
設定方法 C

プリンター本体に IP フィルタリング機能がありません。

プリンターへ不正な機器からの接続を制限するため、使用者側でセキュアな環境を構築してご使用ください。

インターネットへの接続例

製品はインターネットに直接接続せず、ファイアウォールなどで保護されたネットワーク内に設置してください。その際には、プライベート IP アドレスを設定して運用することを推奨します



製品のネットワーク機能には印刷の他に、Web 管理画面 (EpsonNet Config (Web バージョン)) などの管理用のインターフェイスも含まれています。エプソンでは脆弱性試験を実施し、脆弱性のない製品を出荷するように努めていますが、インターネットに直接接続すると、不正操作や情報漏えいなど、お客様のネットワークやネットワークに接続している機器に対して思わぬセキュリティーリスクを抱えることとなります。

参考

エプソンのセキュリティーに関する取り組みについては以下のウェブサイトをご覧ください。

https://www.epson.jp/support/misc/cautions_for_connection.htm